

4月14日(水)
平成22年(2010年)

発行所
〒112-0002
東京都文京区小石川5-4-4
コーティングメディア
編集印刷発行人 コーティングメディア
電話 東京 03 (5842) 8750 番
振替 00120-9-56573 番
<http://www.coatingmedia.com>

Paint & Coatings Journal

ペイント&コーティング ジャーナル

UV硬化型アクリルポリマー投入

大成ファインケミカル

アクリル樹脂を軸にユーザーニーズに応じた樹脂合成技術に強みを持つ大成ファインケミカル。昨年、UV硬化型アクリルポリマー「8KXシリーズ」を投入し、UV市場への参入を開始した。

同社が開発したのは、アクリルポリマー側鎖にメタクロイル基を導入し、マクロモノマーを重合させたUV硬化型アクリルポリマー。モノマー、オリゴマーがUV原料として広く使われている中で、ポリマータイプの特徴を生かした機能訴求を図っている。

特長としては、アクリルポリマーにマクロモノマーを共重合させたことで、各種オリゴマーとの相溶性を確保。透明度が高く、塗膜硬度(H~2H)、可とう性(伸び率30~40%)に優れた性能を発揮。ハードコートフィルムへの材料設計においても塗膜硬度を維持しつつ、硬化収縮における密着不具合や反り変形の低減を可能にする。またポリマー設計のため低皮膚刺激性で、かつ乾燥後塗膜がタックフリーになるため、コーティングとUV照射の工程を分離することが可能となり、生産工程においても幅広い適用が可能となる。

昨年9月のサンプル出荷開始以来、引き合いは急増。「完成品メーカー、フィルムメーカー、塗料メーカーなどからサンプル依頼が寄せられている。ここからユーザーニーズに応じたカスタマイズ設計で評価を獲得していきたい」(担当者)と話す。既に年内にも本採用が見込まれており、「2012年には売上高5億円まで成長させたい」として、成長性に期待感を示している。